



望

3月11日、被災地はもちろん、
日本人、そして世界中に、大震災が絶望、失望をもたらした。
しかし、私たちの国 日本には
立ち上がり、これまで以上の暮らしを築く力があると信じて、
復興への希望を掲げた。

この大災害からの復興は、長い道のりかもしれない。
でも、日本人のすべてが、世界中が、復興を望んで、手を携えている。
支えあう心から生まれる信望。
美しいふるさとを取り戻したい、住み慣れた町に帰りたい・・・望郷。
切望、願望、渴望！ 望の数々があふれている。

それぞれの持つ「望」こそが、
復興へのエネルギーを生む。

＊

これからの日本社会の基盤を築く、コンサルタント業の一員として――。

日々の暮らしのためには、
千年に一度あるかないかと、議論を延々と続けたり、
夢を追ってばかりはいられません。

それでも“想定外”という言葉で、
逃げることのできない社会的責任を担っています。

キタックでは一人ひとりが、
“今日の仕事”＝ルーティーンになりがちな仕事にも、
未来への思いを、これまで以上に乗せていきます。

それは安心・安全へ繋がる「望」です。
毎日、たとえば5%ずつでも「望」を仕事に重ねていくことで、
未来を守る力が蓄積されます。

子どもの、孫の、そのまた・・・もっと先の未来にまで、
安心・安全があたり前の“幸せ”という大きな力となって届け！
そんな思いを込めて、キタックでは「望」を掲げます。

望 [ぼう] のぞむ。遠くをみる。何かを待ちわびる。将来への期待。信用し頼りにされること。などの意味がある。
HOPE [ホープ] 望み。希望。期待。望みを与えるもの。
REVIVE [リバイブ] 生き返る。よみがえる。回復する。復活する。復興する。